

— 街路樹と御池ビオトープを守り育てる —
まちなかオアシスだより

令和3年7月21日発行

〔実施日〕 令和3年7月20日(火) 9時30分から11時前まで

〔参加者〕 7名

〔ビオトープの整備・育成活動〕

大部分が街路樹ケヤキの木陰になるものの、今年初めての最高気温37℃の猛暑となりました。今朝はまだ時折やや涼しい微風があり、それほど苦痛もなく作業ができました。

今回も6人全員の勢揃いに加えて、新たに走りさんが加わって厚みを増してきました。

〔作業内容〕

- ◇ 作業は、低木が成長し過ぎた西側のエリアでは樹木の剪定を中心に、ススキや茂り過ぎた草の刈り取りを行いました。
- ◇ 中央エリアでは大きくなりすぎたアジサイの刈り込みと、はびこりすぎた草（フジバカマ、ヒメツルニチニチソウ、カンゾウ、ホタルブクロなど）の除草を行って少しすっきりさせました。
- ◇ 今回からは、熱中症対策と話合いの場を持つ意味で、30分経過した時点で10分間ほどのティータイムを入れ、走りさんをはじめとして自己紹介を行いました。
- ◇ ティータイムのあとは、主に、剪定した樹木の枝を小さく折ったり切ったりして、ボランティア袋に詰める作業を全員で行いました。

落ち葉（主に草と枝）回収量：8袋。

〔植物の観察〕

＜咲いている花＞

- ◇ 新たに咲き出した花および引き続き開花中：
ヒオウギ、オミナエシ(黄色)

※ 森川さんがヒメヒオウギ(橙色の花とのこと)の種をみんなに配ってくれました。
 来年の春は橙色と白に赤が混ざったのとの2種類のヒメヒオウギが楽しめそう。



発行所：まちなかオアシスの会

（構成：市民、近隣事業所、NPOビオトープネットワーク京都）

発行日：令和3年7月21日

【御池ビオトープは御池通りの室町～衣棚通り(北側)歩道にあります】